

安曇野市の文化財第2集

安曇野の民家

平成28～令和元年度 安曇野市民家調査報告書

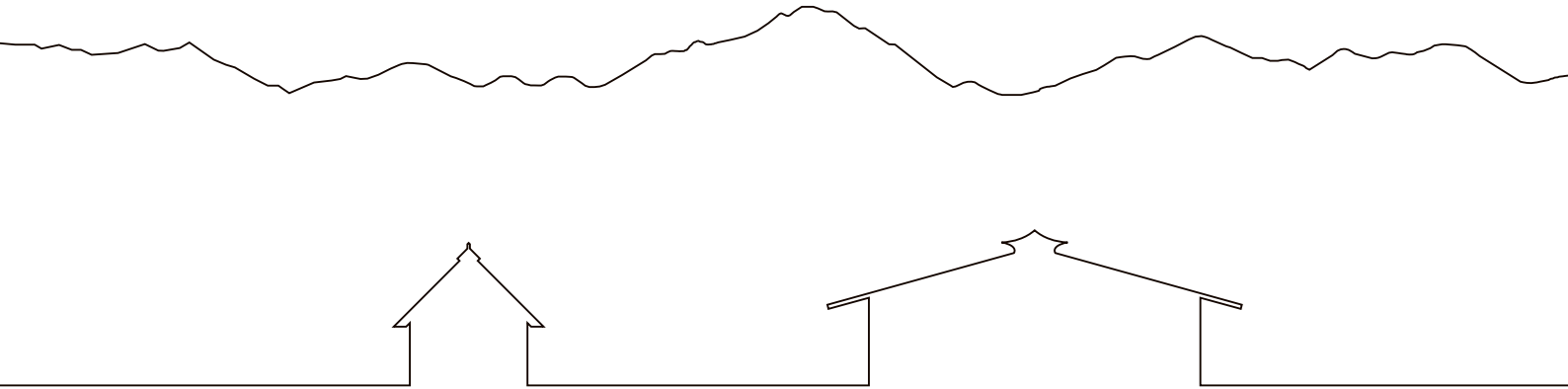


令和2年3月 安曇野市教育委員会
編集 信州大学工学部建築学科 梅干野研究室

安曇野市の文化財第2集

安曇野の民家

平成28～令和元年度 安曇野市民家調査報告書



令和2年3月 安曇野市教育委員会

編集 信州大学工学部建築学科 梅干野研究室



旧小穴家住宅（フルヤ）



旧高橋家住宅

発刊にあたって

安曇野市は、北アルプスの麓に広がり、美しい自然や豊かな歴史・文化に恵まれたまちです。市域には、北アルプスを源とする梓川・高瀬川・穂高川などの清流の恵みのもと、美しい田園風景が広がっています。

本書掲載の調査は、平成24年度から実施した安曇野市内に現存している伝統的民家の悉皆・分布調査に端を発します。少子高齢・人口減少社会という社会環境のなかで、安曇野の農村景観は移り変わりを余儀なくされ、水田のなかに屋敷林と伝統的民家がたえずむといたった安曇野らしい農村景観は、時代に即して姿を変えつつあります。こういった中、市内に一体何軒の古民家が残っているのか、その軒数、分布、形式などはほとんどわかっていない状況でした。

そこで、安曇野市教育委員会は長野県建築士会安曇野支部の皆さまのご尽力のもと悉皆調査を実施し、調査時点で約1100棟の伝統的民家が残っていることを明らかにしました。この調査結果は、平成28年度から始まった信州大学工学部建築学科梅干野研究室による民家調査へと引き継がれ、江戸中期の農村景観、江戸中期の農家に関する建築遺構、農家の家作、農家の変遷といった分析的視点から、現地調査、文献調査を行い、民家形式の分類

とその分布、本棟造を含めた民家の形成過程の一端を明らかにするという成果につながりました。

安曇野市は第二次安曇野市総合計画に基本目標のひとつとして「学び合い 人と文化を育むまち」を掲げ、豊かな人間性と文化を育むまちづくりを目指しています。安曇野の田園風景とそれを構成する要素としての伝統的民家は、私たちが安曇野らしさを認識し豊かな人間性を育むために不可欠な心の拠り所といえるのではないのでしょうか。本書がこの基本目標達成のための一助となることを、祈念いたします。

末筆となりますが、この度の報告書作成にあたり、ご尽力を賜りました信州大学工学部建築学科梅干野成央先生をはじめ同研究室の皆様、長野県建築士会安曇野支部の皆様をはじめ、調査にご協力下さいました伝統的民家の所有者・関係者の皆様から感謝を申し上げます。

令和二年三月三十一日

安曇野市教育委員会

教育長 橋渡 勝也

例言

一 本書は、安曇野市が信州大学工学部に委託した「安曇野市民家調査業務」（平成28（令和元年度））の調査研究成果報告書である。

二 本書掲載の調査は、安曇野市が費用負担し、平成24（26年度）の分布調査は長野県建築士会安曇野支部、平成28（令和元年度）の詳細調査・文献調査・総括は信州大学工学部建築学科梅干野研究室が実施した。

三 本書の執筆・編集は、信州大学工学部建築学科梅干野研究室が行った。執筆は梅干野成央（信州大学学術研究院工学系・准教授）、大槻拓也（梅干野研究室・大学院生）、卷山梨子（梅干野研究室・大学院生）が担当し、分担は以下の通りである。

序論 …… 梅干野成央

総論 …… 梅干野成央、大槻拓也、卷山梨子

各論 …… 梅干野成央、大槻拓也

資料編（一） …… 梅干野成央、大槻拓也、卷山梨子

資料編（二） …… 梅干野成央、大槻拓也

四 本書掲載の史料は、安曇野市文書館で参照できる。

五 本書掲載の内容は、調査時におけるものである。

六 本書掲載の地形図は個別の記載のない場合、地理院地図（国土地理院）または安曇野市都市計画基本図（1/2500）を基図とし調製したものである。

表紙・安曇野の伝統的な集落景観―豊科高家飯田の集落景観

表紙に掲載されている写真は、安曇野市の伝統的な景観をのぞく集落の一つである豊科高家の飯田集落を南東から空撮したものである。屋敷林のある屋敷地が集まり、茅葺き屋根、板葺き屋根、瓦葺き屋根の民家が混在する。

目次

序論 民家調査について 1

総論 安曇野の民家―その多様性 5

各論

一 江戸中期の農村景観 16

二 江戸中期の農家に関する建築遺構 23

三 農家の家作 25

四 農家の変遷（間取りと架構）
―茅葺き農家・板葺き農家― 34

資料編（二） 各戸解説 41

- 旧小穴家住宅（フルヤ）
- 中村家住宅（アブラヤ）
- 旧高橋家住宅
- 中村家住宅（オオヒガシ）
- 飯田家住宅（コバラ）
- 旧高山家住宅（タカヤマ）
- 曾根原家住宅
- 飯沼家住宅（オオヒガシ）
- 務墓家住宅（キタムタイ）
- 青柳家住宅
- 飯田家住宅（オカシラ）
- 水谷家住宅（イタヤ）
- 飯田家住宅（ホンタク）
- 白澤家住宅（タマヤ）
- 二木家住宅
- 松澤家住宅（若松屋）
- 帯刀家住宅（マルサン・旧温銀行）

資料編（二） 史料の翻刻 77

- 『大庄屋関氏文書』の家作記録
- 『山口裕氏文書』の家作記録
- 『長尾組与手代御用留日記』の家作記録
- 『飯沼家（大東）文書』の家作記録

参考文献 103

調査の記録 109